

図書館通信



画：長田 清（登別美術協会）

豊かな時間を図書館で

令和3年
(2021年)

3



月号

第479号 (第39巻第11号)

【目次】

P 1	デジタル分館が開館します	P 6	職員コラム
P 2	月例行事と展示のお知らせ	P 7	職員のおすすめ本
P 3	アーニス分館だより	P 8	新着図書案内
P 4	デジタル分館利用案内	P 12	カレンダーとお知らせ、 図書館施設のご案内
P 5	デジタル分館資料案内		

編集・発行 登別市立図書館

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>

〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

3月2日（火）、電子図書館『デジタル分館』が開館します！

3月2日（火）、登別市立図書館に電子図書館『デジタル分館』が開館します。パソコンやスマートフォン・タブレットからインターネットを通じて電子書籍を閲覧できます。

すぐにご利用になれます！

すでに登別市立図書館の利用者カードをお持ちの方、登別市在住で室蘭市・伊達市の図書カードをお使いの方は、手続き不要ですぐに始められます。

カード番号と生年月日（西暦8桁の数字）でログインしてください。

→<https://www.d-library.jp/nobo/g0101/top/>

電子図書館説明会を開催します！

『デジタル分館』の説明会を開催します。利用方法や資料紹介を行います。

「やってみましょう電子図書館」

① 3月3日（水）午前11時～

② 3月10日（水）午前11時～

定員：先着10名 会場：登別市立図書館3階会議室

※内容は同じです。今後も定期的を開催します。

「図書館通信」や図書館ホームページでご案内します。



映画会

※会場はどちらも図書館3階会議室です。
入場無料でどなたでもご覧いただけます！

今月は6日です！（毎月第1土曜日に開催しています）

こども映画会 「ふるさと再生 日本の昔ばなし」（アニメ 約30分）
10時30分～ ◎TVで放映されていたシリーズから、「こぶとり爺さん」ほか
3話を上映します。
※次回は「ふるさと再生 日本の昔ばなし」から3作品を上映します！

名画鑑賞会 「ナショナルジオグラフィックプレミアムセレクション」（100分）
13時30分～ ◎貴重な映像を記録したドキュメンタリーから「驚異のクローン
技術」「ナイル流域の発掘調査」の2作品を上映します。
※次回は「ナショナルジオグラフィックプレミアムセレクション」の中から、
「カリブの危険な火山」「巨大嵐の正体」の2作品を上映します！

おはなし会

※会場は図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

① **えほんのへやのおはなしかい**（絵本や紙芝居の読み聞かせ）

日時 3月13日（土） 14時より ※毎月第2土曜日

② **おはなしぽけっと**（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）

日時 3月27日（土） 13時30分より ※毎月第4土曜日



ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。
入場無料でどなたでもご覧いただけます！

★ただいま開催中！

『3.11 あの日を忘れない ー東日本大震災から10年ー』

今年は東日本大震災から10年目を迎えます。
それに合わせて東日本大震災に関する本、防災に関する本などの展示を行います。

期間：2月27日（土）～3月25日（木）

場所：本館1階ロビー

アーニス分館だより

アーニス分館では



- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 「国立国会図書館デジタルコレクション」
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
- ◆ **新聞コーナーでは読売新聞と室蘭民報を**
ご覧いただけます。

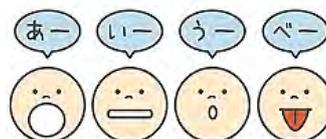


🌸 🍡 2020年度 大活字本 新着図書案内 🍡 🌸

最悪の将軍 上・下	朝井 まかて	銀二貫 上・下	高田 郁
あるじは信長 上・下	岩井 三四二	長いお別れ 上・下	中島 京子
一朝の夢 上・下	梶 よう子	ナミヤ雑貨店の奇蹟 上・下	東野 圭吾
あんちゃん 上・下	北原 亜以子	孤舟	渡辺 淳一
精鋭 上・下	今野 敏	それでもこの世は悪くなかった	佐藤 愛子
まるまるの毬 上・下	西條 奈加	隅っこの四季	出久根 達郎
故郷忘じがたく候	司馬 遼太郎	それなりに生きている	群 ようこ

《新刊おすすめ本紹介》

マスク老け撃退顔トレ / 石井さところ 著 / 集英社



口元美容スペシャリストの石井さところ医師が、コロナ禍でマスク着用が必須となった私たちの急増する悩みを解決！！
恐怖のマスク老け現象は、顔のたるみやシワだけではない！
マスクをしたまま30秒で出来る顔トレ実践法を伝授します。

1年もマスクで隠された自分の顔を、じっくり見た時の顔の変化に驚いた事はありませんか？そんな時におすすめの顔トレです。
石井医師自ら分かりやすく実践した写真が掲載されています。
継続は力なり！ぜひチャレンジしてみませんか？

電子図書館のご紹介

『デジタル分館』ご利用案内

【電子図書館の利用資格】

- ・登別市立図書館の利用者カードをお持ちの方
- ・登別市に在住・在勤・在学の方
- ※登別市に在住・在勤・在学の方でカードをお持ちでない方は、登別市立図書館でカードを作成してください。

【すぐに利用できる方】

下記の方は電子図書館の利用者登録が完了しています。すぐにご利用になれます。

- ・登別市立図書館の利用者カードをお持ちの方
- ・登別市に在住で、室蘭市と伊達市の図書館カードをお使いの方
- ※登別市に在勤・在学の方で室蘭市と伊達市の図書館カードをお使いの方は、パスワードを申請してください。
- ※登別市立学校の小中学生には、学校からIDとパスワードが通知されます。

【利用者IDとパスワード】

下記の利用者IDとパスワードでログインしてください。

- ・利用者ID 図書館の利用者カードの番号（ハイフンは不要です）
- ・パスワード 生年月日（西暦8ケタの数字）
（例：生年月日が1999年4月1日の方→19990401となります）
- ※パスワードは電子図書館専用のもので、『西いぶり広域図書館』とは別のものです。

【貸出】

- ・電子資料の貸出は1点です。貸出期間は、貸出日を含めた7日間です。

【返却】

- ・「返す」ボタンを押すと返却されます。
なお、貸出期間の7日間を過ぎると自動的に返却されます。

【予約】

- ・電子資料は2点まで予約できます。取置き期間は7日間です。これを過ぎると予約は取り消されます。
- ・メールや電話での連絡は行きません。週に一度は「マイページ」でご自身の予約状況を確認してください。

電子図書館のご紹介

『デジタル分館』資料案内

『デジタル分館』には、約1400タイトルの資料を揃えました。その一部をご紹介します。
電子資料は、インターネットを通じて、いつでもどこでも読書を楽しめるだけでなく、文字の拡大、朗読機能、音声や動画、などデジタルならではの読書ができます。
音声で学んだり、音で調べたり、旅先や屋外で読書の世界が広がります。まずは使ってみましょう！

①朗読絵本や動く絵本

『おとえほん日本昔話 全12話セット』 『おとえほん世界昔話 全12話セット』
『すっぽんぽんのすけ（うごくえほんチルビー）』 『どんぐりと山猫（おとえほん）』 など

②旅先でもすぐに調べられる歴史や地理の本・旅行ガイド

『地名を巡る北海道』 『歴史探訪北海道移民史を知る!』 『箱館はじめて物語 第2版』
『北海道ゆかりの人びと 墓碑をたずねて』 『修学旅行で行ってみたい日本の世界遺産』
『分県登山ガイド 北海道の山』 など

③屋外でのフィールド観察に！

『鳴き声から調べる昆虫図鑑』 『鳴き声から調べる野鳥図鑑』 『日本の野鳥識別図鑑』
『身近な昆虫識別図鑑』 『都市の樹木433』 『北海道の樹木ベストセレクト100』
『ときめく雲図鑑』 『「星と星座パーフェクトガイド」あど

④声で学べる語学教材

『キクタン接客英会話 宿泊編』 『リスニングの基礎 超入門編』 『イギリス英語を聞く』
『口からスタート リスニング』 『すぐに使える接客中国語大特訓』
『韓国語学習スタートブック 初級編』 など

⑤登別ゆかりの人の資料もオンラインで読めます。

『分類アイヌ語辞典 植物編・動物編（知里真志保著作集 別巻1）』 『アイヌ語絵引き字引き』
『知里真志保著作集 1 説話・神謡編 1』 『銀のしずく「思いのまま」 改訂版』
また、小坂博宣氏や富樫利一氏の著作も電子図書で読めます！

今後は、図書館通信誌上で電子資料も紹介してまいります。
ぜひご利用ください。



「新しい趣味」

以前から、自分の書く字に自信がありませんでした。御祝儀袋や不祝儀袋など、自分の名前や住所を書く時に、いつも使っていたのは、サインペンの先端が筆のような作りになっている筆ペンもどきのペンで、いざ書いた字を見て、綺麗とは言い難い、何だか微妙な自分の字に、いつも、もやもやしていました。こういう時に、美しい文字を筆ペンで書けたら格好いいのになと思ってはいたものの、練習をするでもなく、今まで生きてきました。



私は、SNS で書道家の方が、美文字を書いている動画をよく見ているのですが、綺麗な字だな、羨ましいなと思いつつ、ただぼーっと見ていただけでした。ある日、いつもと同じように、また書道家の方の動画を見ていた時、ふと思い付きました。「そうだ、筆ペンの練習を始めよう！」と。

思い立ったが吉日ということで、すぐ筆ペンと、練習本を買いに走りました。そして、YouTube で練習動画を見たりもしながら、独学で練習を始めました。

そこで、まず、筆ペンの持ち方からして間違っていたことを知り、愕然としました。目から鱗でした。私は、普通のペンはしっかり握って、斜めに持って書き、筆圧強めのタイプなのですが、筆ペンは立てて持ち、親指、人差し指でペンを支え、中指を添えてあげて書くとのことでした。そこを変えるだけで、劇的に字が変わりました。「はらい」や「はね」がとても書きやすくなり、自分でも驚くほどの上達で(まだまだ下手ですが)、嬉しくなり、一心不乱に白い用紙を文字でびっしりと埋めつくし、時間を忘れて練習を楽しんでいます。

図書館では、かわいい文字とイラストを筆ペンで書くことができる、「ゆるふで」(ふでこ著/日東書院出版発行)というタイトルの本を見つけたので、美文字ではない字も練習してみたいと思い(美文字もろくに習得できていないくせに)、借りてみました。書き方のコツも載っていて、真似しやすく、本当にかわいくて、テンションがあがります。通常的美文字の練習に飽きた時に、息抜きとして遊び感覚で練習ができるので、練習の時間がさらに楽しくなりました。



このご時世、なかなか外に出られず、おうち時間が増えたため、自宅のできる、このようなとてもいい趣味を新たに見つけることができ、嬉しく思っています。美文字を習得できる日を夢見て、しっかり練習していこうと思います。



『Look at me! 動物たちと目が合う 1/1000 秒の世界』

井上 浩輝 著 / KADOKAWA 発行

キタキツネを中心に美しい北国の風景と動物たちを撮影している北海道出身の写真家さんの写真集です。

キタキツネの写真で2016年に米誌『National Geographic』の「TRAVEL PHOTOGRAPHER OF THE YEAR 2016」ネイチャー部門の第1位を日本人として初めて受賞されたそうです。

慈愛にあふれたキタキツネ一家のお話や動物の表情には北国に生きていく逞しさをととても感じました。

動物たちをすぐ傍で見ているようなドキドキもありました。

エゾリスの口を開けた写真はととても可愛くて癒されます！

是非！みなさんも癒されてください♡

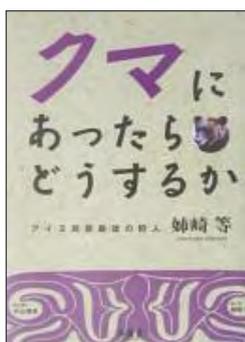


最新刊

『Romantic Forest おとぎの森の動物たち / パイインターナショナル 発行』も神秘的で素敵な写真集でおすすめです。

『クマにあったらどうするか アイヌ民族最後の狩人 姉崎 等』

語り手 姉崎 等・聞き書き 片山 龍峯 / 木楽舎 発行



近年、住宅街に熊が出没し、人間に近づいてきています。

昨年、登別市では多数の目撃情報がありました。

そこで私が気になり、手に取ったのがこの本でした。

北アイヌ民族最後の狩人 姉崎さんの体験を聞き書きの形でまとめています。

アイヌの言葉や知恵と自身の経験から、熊の生態を事細かに教えてくれています。「人と熊との共存は難しい」でもヒグマの絶滅が危惧されるようになり、ヒグマをこれ以上減らさず人間と共存していく方向をさぐりはじめたといいます。

では、クマにあったらどうするか、姉崎さんのすすめる十カ条があります。

「腰を抜かしてもよいから動かない。」や「にらめっこで根くらべ。」などとても興味深いです。

この本を読んで、熊のことを知り熊から身を守る術(すべ)を考えてみてはいかがでしょうか。今年には熊が出没しないことを願います。



新 着 図 書 案 内 令和3年3月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
0 総記		一冊でわかる幕末	大石 学監修
なんでも「はじめて」大全 人類と発明の物語	スチュワート・ロス	女ひとり温泉をサイコーにする53の方法	永井 千晴
洋書ラビリンスへようこそ	宮脇 孝雄	ティームール以後 上・下 世界帝国の興亡1400-2000年	ジョン・ダーウィン
やばいデジタル “現実”が飲み込まれる日	NHKスペシャル 取材班	大名格差 江戸三百藩のリアル	安藤 優一郎
司書のお仕事 2	大橋 崇行	暗殺の幕末維新史	一坂 太郎
1 哲学・宗教		板垣退助 自由民権指導者の実像	中元 崇智
現代山岳信仰曼荼羅	藤田 庄市	地上に星座をつくる	石川 直樹
不寛容論 アメリカが生んだ「共存」の哲学	森本 あんり	3 政治・経済・社会・教育	
家族卒業したら罪ですか？	江原 啓之	樺太アイヌ民族誌	大貫 恵美子
ほほえみを忘れずに。ルンルンでいきましょう	美輪 明宏	熊神伝説	赤羽 正春
狛犬さんぽ	ミノシマ タカコ	発達障害で問題児 でも働けるのは理由(ワケ)がある！	かなしろ にゃんこ。
鎌田式「にもかかわらず」という生き方	鎌田 實	盆踊りの戦後史 「ふるさと」の喪失と創造	大石 始
日本の神様の「家系図」	戸部 民夫	はじめて家を買う人の教科書	三浦 康司
旅する神々	神崎 宣武	餅と日本人 「餅正月」と「餅なし正月」の民俗文化論	安室 知
法華経とは何か その思想と背景	植木 雅俊	親のパンツに名前を書くとき	北川 なつ
内澤旬子の島へんろの記	内澤 旬子	中高生からの防犯	武田 信彦
2 歴史・地理		青年海外協力隊員になるには	益田 美樹
日本はこうしてつくられた 大和を都に選んだ古代王権の謎	安部 龍太郎	飯館村からの挑戦 自然との共生をめざして	田尾 陽一
世界史を突き動かした英仏独三国志 対立と協調の欧州500年史	関 眞興	● 読売新聞「シングルスタイル」編集長は、独身・ ひとり暮らしのページをつくっています。	森川 暁子
紋の辞典	波戸場 承龍・ 波戸場 耀次	自分の頭で考える日本の論点	出口 治明
歴史を活かす力	出口 治明	失われゆく仕事の図鑑	永井 良和ほか
源氏将軍断絶 なぜ頼朝の血は三代で途絶えたか	坂井 孝一	アメリカ黒人史 奴隷制からBLMまで	ジェームス・ M. バーダマン
わがラストラン、北海道	芦原 伸	簿記の教科書1年生 改訂版	宇田川 敏正監修
第二次大戦下リトアニアの難民と杉原千畝 「命のヴィザ」の真相	シモナス・ ストレルツォーバス	きらめく拍手の音 手で話す人々とともに生きる	イギル ボラ
ニッポン巡礼	アレックス・カー	すぐわかる日本の装身具 「飾り」と「装い」の文化史	露木 宏監修
先住民vs. 帝国 興亡のアメリカ史	アラン・テイラー	グローバル・タックス 国境を超える課税権力	諸富 徹
全国むかし町めぐり	G. B.	その虐殺は皆で見なかったことにした トルコ南東部ジズレ地下、黙認された惨劇	舟越 美夏
不思議な島旅 千年残したい日本の離島の風景	清水 浩史	うんこの博物学 糞尿から見る人類の文化と歴史	ミダス・デッケルス
市町村名のつくり方 明治・昭和・平成の 大合併で激変した日本地図	今尾 恵介	● RAGE 怒り	ボブ・ウッドワード
コペルニクス	高橋 憲一	裁判官になるには	飯島 一孝
● 考えごとしたい旅フィンランドとシナモンロール	益田 ミリ	自衛官になるには	岡田 真理
古代エジプト人の24時間	ドナルド・ P. ライアン	ヤクザと過激派が棲む街	牧村 康正
るるぶ青森 '21 弘前八戸奥入瀬	JTBパブリッシング	にほんの行事と四季のしつらい	広田 千悦子

新 着 図 書 案 内 令和3年3月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
コロナ危機の政治 安倍政権vs. 知事	竹中 治堅	● 電柱鳥類学 スズメはどこに止まっている？	三上 修
最新医療保険・年金・介護保険のしくみ	森島 大吾監修	痛くない！疲れない！歩き方の教科書	木寺 英史
事件現場清掃人 死と生を看取る者	高江洲 敦	● 新型コロナ自宅療養完全マニュアル	岡田 晴恵
愛をばらまけ 大阪・西成、けつたいな牧師とその信徒たち	上村 真也	● ルポ「命の選別」 誰が弱者を切り捨てるのか？	千葉 紀和・ 上東 麻子
子どもを連れて、逃げました。	西牟田 靖	少食を愉しむ シンプルにやせる、太らない習慣	ドミニック・ローホー
東京脱出論	藻谷 浩介・ 寺本 英仁	科学とはなにか 新しい科学論、いま必要な三つの視点	佐倉 統
自由への手紙オーダー・タン	オーダー・タン	天文年鑑 2021年版	天文年 鑑編集委員会
イスラエルの起源 ロシア・ユダヤ人が作った国	鶴見 太郎	連星からみた宇宙 超新星からブラックホール、重力波まで	鳴沢 真也
お金の日本史	井沢 元彦	アラン・オーストンの標本ラベル 幕末から 明治、海を渡ったニッポンの動物たち	川田 伸一郎
すぐに役立つはじめての人でも大丈夫！最新個人 開業・青色申告の基本と手続き実践マニュアル	武田 守監修	こどもホスピスの奇跡 短い人生の「最期」をつくる	石井 光太
4 自然科学・医学		脳を司る「脳」	毛内 拓
● 虫は人の鏡	養老 孟司	ま～るい魚図鑑	松浦 啓一
自身を守り家族を守る医療リテラシー読本	松村 むつみ	パニック症と過呼吸 発作の恐怖・不安への対処法	稲田 泰之監修
雪崩事故事例集190 日本における雪崩事故30年の実態と特徴	出川 あずさ	マスク老け撃退顔トレ	石井 さとこ
本当は危ない国産食品	奥野 修司	禍いの科学 正義が愚行に変わるとき	ポール・ A. オフィット
パンデミック 世界に広がる恐るべき50の感染症	PETER MOORE	5 技術・工業・家事	
老眼近視乱視遠視も治せる白内障手術 のすべて	赤星 隆幸	いちばんやさしい60代からのiPad iPadOS 14対応	増田 由紀
かゆみをなくすための正しい知識	順天堂かゆみ 研究センター	魚屋だから考えた。クリトモのかんたん 魚レシピ	栗原 友
頸椎症・首のヘルニア 首と脊椎の名医が教える最高の治し方大全	文響社	● やることの「見える化」で掃除を劇的に ラクにする方法	本橋 ひろえ
ぜんぶわかる消化器の事典	中島 淳監修	パトカー30年史 平成～令和新時代	講談社ビーシー
新型コロナからいのちを守れ！ 理論疫学者・西浦博の挑戦	西浦 博	おんなのこのよそいきドレス	月居 良子
入浴の質が睡眠を決める	小林 麻利子	夢のホテルのつくりかた	稲葉 なおと
「そろそろ、お酒やめようかな」と思った ときに読む本	垣渕 洋一	ジーンズで小物	ブティック社
楽しい雪の結晶観察図鑑	武田 康男	● 北海道建築物大図鑑	本久 公洋
感染症時代のマスクの教科書	飯田 裕貴子・ 眞鍋 葉子	宇宙飛行士選抜試験	内山 崇
医学全史 西洋から東洋・日本まで	坂井 建雄	アパレルの終焉と再生	小島 健輔
へんな科学 “イグノーベル賞”研究40講	五十嵐 杏南	パンケーキの教科書	藤沢 せりか
● 0番目の患者 逆説の医学史	リュック・ペリノ	大人気YouTuber池田真子の100均で 一生散らからない部屋をつくる	池田 真子
空気と人類 いかにく(気体)を発見し、手なずけてきたか	サム・キーン	かんたんに作れて毎日使えるミシンの小物	成美堂出版編集部
武器になる「わり算」	柳谷 晃	いつもの「おうちごはん」が特別になるレシピ	五条 まあさちゃん
痛風・高尿酸血症 改訂版 最新治療法	日高 雄二監修	「みのすけ通信お菓子教室」のかわいい シェアスイーツ	柳谷 みのり
目からウロコの栄養学！糖質の基本	柘出版社	手作りしたいベビー服&こもの 改訂版 新生児～90cmサイズが作れます	ブティック社
股関節の痛みとしびれが治る最善の 知恵とコツ	主婦の友社	「はやぶさ2」が舞い降りた日々 新「喜・怒・哀・楽の宇宙日記」	的川 泰宣

新 着 図 書 案 内 令 和 3 年 3 月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
5 技術・工業・家事		「小さな鉄道」の記憶 軽便鉄道・森林鉄道・ケーブルカーと人びと	旅の文化研究所
昭和までの北海道道路史物語 0から8万キロメートルへ	上野 正人	日本観光列車ガイド 2021	谷崎 竜
コートの本	笹原 のりこ	岩合さんちのネコ兄弟 玉三郎と智太郎	岩合 光昭
いちばんやさしい建築基準法 改訂2版	基準法を考える 設計者の会	7 芸術・スポーツ	
人気YouTuber“cook kafemaru”の 罪深いスイーツ	kafemaru	上原かなえのペーパークラフト	上原 かなえ
いちばんわかりやすい家事のきほん大事典	成美堂出版編集部	郷土玩具ざんまい	瀬川 信太郎
● 志麻さんの台所ルール	タサン志麻	文字のきほん	伊達 千代
雑煮365日 お椀ひとつで一汁一菜	松本 栄文	西洋美術とレイシズム	岡田 温司
フライパンパスタ	若山 曜子	やがて鐘(カンパネラ)は鳴る 奇蹟のピアニスト人生哲学	フジコ・ヘミング
首里城	平凡社	ボールペン字の上品な書き方	浅倉 龍雲
〈つながり〉の戦後史 尺別炭砒閉山とその後のドキュメント	嶋崎 尚子ほか	親子で楽しむ柔術あそび	秋川 かずよ
蒸しレンピ	ワタナベ マキ	● Romantic Forest おとぎの森の動物たち	井上 浩輝
アサヒビールのズバうま! おつまみ	アサヒビール 株式会社監修	東大式手品 リモートでも楽しい!	東京大学 奇術愛好会監修
一生役立つスガ家のおせちとハレの日の 作りおき	スガ	タラクロ・保護猫・地域猫 西方由美えんぴつ画集	西方 由美
フレンチトーストとパン料理	ナガタ ユイ	まるごとわかる! 撮り方ブック 写真編集者が教える“スマホ 写真”の撮り方ガイド iPhone & スマホ編	山崎 理佳
おうちで楽しむためのアフタヌーンティー LESSON	安達 由香里監修	吉永小百合 私の生き方	NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」制作班
トコトンやさしい電線・ケーブルの本	福田 遵	工芸の国、ニッポン。	平凡社
コーヒーがないと生きていけない!	岩田 リョウコ	和家具の世界 歴史とくらしがつくってきた日本の美	小泉 和子
掃除を減らして健康になる「始末の習慣」	松本 忠男	日本の伝統色を愉しむ	長澤 陽子監修
6 産業・商業		脳がみるみる若返る脳活性おりがみ	新宮 文明
エビの歴史	イヴェット・ フロリオ・レーン	墓マイラー・カジボンの世界音楽家巡礼記	カジボン・マルコ・ 残月
文章の問題地図「で、どこから変える?」 伝わらない、時間ばかりかかる書き方	上阪 徹	全国厄除け郷土玩具	中村 浩記
絶滅危惧個人商店	井上 理津子	ジョン・レノン伝 1940-1980	藤本 国彦
自宅でオンライン起業ははじめました	秋田 稲美	● デス・ゾーン 栗城史多のエベレスト劇場	河野 啓
中野ジェームズ修一の「運転寿命」を のばすドライバー体操	中野 ジェームズ修一	ドイツの学校にはなぜ「部活」がないのか	高松 平藏
いつも鏡を見てる	矢貫 隆	プロが教えるタイムラプス撮影の教科書	成澤 広幸
オールカラー北海道の廃線記録 函館本線沿線編	安田 就視	60歳からが楽しい自転車趣味人	辰巳出版
世界の絶景空港撮りある記	チャーリー古庄	藤井聡太のいる時代	朝日新聞 将棋取材班
なぜニセコだけが世界リゾートになったのか 「地方創生」「観光立国」の無残な結末	高橋 克英	カメラのきほん練習帳	松本 茜
本気で観光ボランティアガイド	渡辺 康洋	8 言語	
● 水曜日のおじさんたち	鈴木 貴之ほか	自分を励ます英語名言101	小池 直己・ 佐藤 誠司
羊の人類史	サリー・クルサード	文字とことば 文字文化の始まり	吉村 武彦ほか
あおり運転 被害者、加害者にならない ためのパーフェクトガイド	菰田 潔	出版翻訳家なんてなるんじゃない日記 こうして私は職業的な「死」を迎えた	宮崎 伸治

新 着 図 書 案 内 令和3年3月 No.4

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
913 日本の小説		約束の猫	村山 早紀
● 野良犬の値段	百田 尚樹	京都四条月岡サヨの小鍋茶屋	柏井 壽
● いとまの雪 上・下	伊集院 静	地べたを旅立つ 掃除機探偵の推理と冒険	そえだ 信
あずかりやさん 4	大山 淳子	浄土双六	奥山 景布子
● しのぶ恋 浮世七景	諸田 玲子	ぱりとろ秋の包み揚げ まんぶく旅籠朝日屋	高田 在子
● 雪に撃つ 道警・大通警察署(道警シリーズ 9)	佐々木 謙	アンダークラス	相場 英雄
● 騙る	黒川 博行	● 一橋桐子<76>の犯罪日記	原田 ひ香
二人がいた食卓	遠藤 彩見	9 その他の文学	
教室に並んだ背表紙	相沢 沙呼	男の業の物語	石原 慎太郎
ライト・スタッフ	山口 恵以子	定年後の作法	林 望
空芯手帳	八木 詠美	ふつうでない時をふつうに生きる	岸本 葉子
● 今度生まれたら	内館 牧子	天才による凡人のための短歌教室	木下 龍也
● ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	徒然絵つづり百人一首	大田垣 晴子
● 北条五代 上・下	火坂 雅志	わたしたちが光の速さで進めないなら	キム チョヨブ
九代目長兵衛口入稼業	小杉 健治	へブライ文学散歩	母袋 夏生
御金蔵破り 九代目長兵衛口入稼業 2		文豪のぼやき	山口 謠司
お龍のいない夜	風野 真知雄	開高健は何をどう読み血肉としたか	菊池 治男
悪魔を殺した男	神永 学	● 死ぬまでに行きたい海	岸本 佐知子
十の輪をくぐる	辻堂 ゆめ	人は見た目！と言うけれど	外川 浩子
新宿特別区警察署Lの捜査官	吉川 英梨	私は夕暮れ時に死ぬと決めている	下重 暁子
小説らくだ	並木 飛暁	ホテル・ネヴァーシンク	アダム・ オフアロン・プライス
羅城門に啼く	松下 隆一	寂しき骨 池田理代子第一歌集	池田 理代子
Seven Stories 星が流れた夜の車窓から	糸井 重里ほか	コラムニストになりたかった	中野 翠
ひとり旅日和 2 縁結び!	秋川 滝美	谷崎潤一郎を知っていますか 愛と美の巨人を読む	阿刀田 高
今夜	小野寺 史宜	こんこん狐に誘われて 田村隆一さんのこと	橋口 幸子
傍聴者	折原 一	書く、読む、生きる	古井 由吉
● 2020年の恋人たち	島本 理生	● 日曜日は青い蜥蜴	恩田 陸
沙漠と青のアルゴリズム	森 晶麿	美麗島プリズム紀行	乃南 アサ
朝焼けにファンファーレ	織守 きょうや	鷗外わが青春のドイツ	金子 幸代
銀の夜	角田 光代	わたしの好きな季語	川上 弘美
どうしてわたしはあの子じゃないの	寺地 はるな	● ガラスの50代	酒井 順子
聖女か悪女	真梨 幸子	世界は思考で変えられる 自閉症の僕が 見つけた「いつもの景色」が輝く43の視点	東田 直樹
ぐっどいう`にんぐ	吉田 篤弘	花森安治選集 3 ぼくらは二度とだまされない	花森 安治

登別温泉地区へのこぐま号の巡回について

3月31日をもって登別温泉配本所を閉鎖することに伴い、4月からは移動図書館車「こぐま号」が登別温泉地区に本をお届けします。

巡回日程は下記のとおりで、停車場所（ステーション）は登別温泉ふれあいセンターの駐車場です。こぐま号も配本所と同様の機能を備えておりますので、ぜひご利用ください。

巡回日程 毎月第2・第4金曜日 13:10～13:30

毎月第2・第4土曜日 11:30～12:10 登別市立図書館

図書館カレンダー 令和3年(2021年) 3月

日	月	火	水	木	金	土
	1 本館休館	2 デジタル分館 利用開始	3 電子図書館説明会	4 分館休館	5	6 映画会
7	8 本館休館	9	10 電子図書館説明会 ブックスタート	11 分館休館	12	13 えほんのへやの おはなし会
14	15 本館休館	16	17	18 分館休館	19	20 春分の日 本館休館
21	22 本館休館	23	24 ライブラリー スタート おはなし会	25 分館休館	26 図書整理日 本館休館 分館休館	27 おはなしほけっと
28	29 本館休館	30	31 温泉配本所 最終日	4/1 分館休館	4/2	4/3 映画会

図書館施設案内

	本館 こぐま号	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	温泉配本所
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	登別温泉町58-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	84-2068
休館日	月曜日・祝日・年末年始 本館：最終金曜日 こぐま号：日曜日	木曜日 最終金曜・年末年始	年末年始のみ		なし
開館時間	10:00～18:00 (木曜のみ19:30)	10:00～20:00	9:00～18:00 (昼休みあり)	9:00～17:30 土日祝 17:00	9:00～15:00